

令和 2 年 10 月 17 日
大会実行委員会

第 40 回東日本ショートトラックスピードスケート選手権大会の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、標記競技会については以下の通り実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

- (1)無観客試合として開催する。
- (2)新型コロナウイルス感染症対策については、「日本スケート連盟主催競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って行う。
- (3)入場者の制限について
 - ①入場者は、参加選手、競技役員、大会関係者、及び参加選手が大会エントリー時に登録した監督・コーチ、及び下記②③に定めるチームスタッフとする。
 - ②大会エントリー時に登録された監督・コーチ(別表)以外のチームスタッフ(トレーナー等)については、大会エントリー時に登録されている監督が同じ場合は一つの団体として扱い、各団体につき最大 2 名の追加登録を可能とする。
 - ③大会エントリー時に監督・コーチを登録していない(別表に全く名前がない)所属団体については、チームスタッフ(トレーナー等)として所属団体ごとに最大 2 名の入場者登録を可能とする。
 - ④監督・コーチ、チームスタッフについては事前に大会事務局に届出(別紙「チームスタッフ届出書」)を必要とする。(別表に記載のある監督・コーチも届出を必要とする。)
ただし、最大人数を超える要望がある場合は大会事務局で調整し、判断する。

提出期限:10 月 20 日(火) (回答は 10 月 22 日(木)を予定)

- (4)選手用の席は、観覧席を利用して、チームごと区画を指定する。
リンク1階の選手控室は更衣室のみとして使用する。
ビデオスタッフの撮影は 2 階席の指定エリアのみとする。
- (5)選手、競技役員、関係者を含む来場者は帝産ロッヂ入り口で「JSF ヘルスチェック」アプリもしくは健康調査票(別紙様式)の提出による、競技役員のチェックを受ける。なお、健康調査票の場合、公開練習初日(10 月 29 日(木))の 2 週間前である、10 月 15 日(木)から健康情報を記入すること。会場到着日が 10 月 30 日以降の方々は到着日の 2 週間前から記入すること。
<チェック内容等>
 - ・「JSF ヘルスチェック」登録内容もしくは健康調査票(10/15~2 週間分)の確認
 - ・検温と体調のヒアリング
 - ・チェック完了者への ID カードの受け渡し※この ID カードがないと会場には入場できない。(公開練習を含む)
健康調査票の受付及び ID カードの発行時間
10 月 29 日(木) 12:00 から随時実施。

(6)マスクは来場者全員が持参し、氷上以外は常時着用とする。

(7)選手はヒートボックスに入る時に自分のジャージやマスクを保管する「マイバック」を用意する。

(8)その他

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本大会は、報道関係者の入場はお断りさせていただきます。
競技会の結果につきましては、セイコースポーツリンクをご確認ください。
- ・実施方法が変更になった場合や、その他詳細情報については決定次第都度発表する。